



宝塚市のまちづくりにご意見ください

宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）及び
第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）

パブリック・コメント 意見募集

募集期間 令和3年(2021年)
6月1日(火)～6月30日(水)まで
※詳しくは募集要領又は右記二次元コードへ



【お問合せ】宝塚市 企画経営部 政策室 政策推進課
TEL: 0797-77-2001 FAX: 0797-72-1419
Mail: m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp



**宝塚市人口ビジョン 改訂版(案)及び
第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略(案)への意見募集について（募集要領）**

1 宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）及び第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）とは

（1）宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）

宝塚市における人口の現状を分析するとともに、人口減少に関する課題を市民と共有し、今後めざすべき将来の方向と人口の将来展望を提示するものであり、「第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略」（以下、「総合戦略」という。）の基礎となるものです。

（2）第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）

まち・ひと・しごと創生法第 9 条及び第 10 条に基づき、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略」及び兵庫県の「第 2 期兵庫県地域創生戦略」を勘案するとともに、宝塚市人口ビジョン 改訂版（以下、「人口ビジョン」という。）を踏まえ、本市の地方創生に向けた基本目標、取り組むべき施策を取りまとめたものです。

2 人口ビジョン（案）及び総合戦略（案）の審議の経過

夢・未来 たからづか創生総合戦略有識者会議（以下、「有識者会議」という。）において、令和 3 年（2021 年）2 月までに合計 3 回の審議が行われました。有識者会議は知識経験者、産業界、行政機関、金融機関、労働関係団体、マスメディアの関係者の合計 9 人の委員で構成されています。

有識者会議の委員名簿は、別添のとおりです。

3 人口ビジョン（案）及び総合戦略（案）のポイント

（1）人口ビジョン（案）

国立社会保障・人口問題研究所推計準拠による推計では、平成 27 年（2015 年）の国勢調査による本市の人口約 22.5 万人が、令和 42 年（2060 年）では約 15.5 万人にまで減少すると予測されています。

こうした人口の減少は、福祉、安全・都市基盤、市民自治・協働、子育て支援、観光・産業、行財政経営など、幅広い分野において本市の将来に悪影響を及ぼすものと考えられます。

そこで、出生率の向上、ファミリー世代の転入を促進する一方で、人口構造の変化に適応した持続可能なまちづくりを推進することを基本的な考え方とし、令和 42 年（2060 年）の本市の将来人口は、約 17.4 万人を確保することを目指します。

(2) 総合戦略（案）

総合戦略は、人口ビジョンに示す、めざすべき将来の方向を実現するため、今後 10 年間で取り組むべき施策を取りまとめたものです。

また、総合戦略は、令和 3 年度（2021 年度）を始期とする、総合的かつ計画的にまちづくりを推進するための計画である「第 6 次宝塚市総合計画」と一体的に策定・推進します。第 6 次宝塚市総合計画の基本計画に定める重点方針を総合戦略の 3 つの基本目標に位置付け、基本目標を実施するための 11 の基本的方向と 28 の具体的施策を定めています。

【基本目標】

- ・心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり
- ・子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり
- ・活力あふれる、創造性豊かなまちづくり

4 意見募集の目的

人口ビジョン（案）及び総合戦略（案）策定の趣旨や内容等について、広く公表し、市民の皆様からの意見を反映するため、意見募集を行います。

なお、意見募集のため公表する内容は、以下のとおりです。

- ① 宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）及び第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）（募集要領）
- ② 宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）及び第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）概要版
- ③ 宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）及び第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）

5 意見の募集期間

令和 3 年（2021 年）6 月 1 日（火）から 6 月 30 日（水）まで（必着）

6 人口ビジョン（案）及び総合戦略（案）の公表方法について

①市ホームページ（<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp>）

トップページから「宝塚市人口ビジョン及び夢・未来 たからづか創生総合戦略」で検索、またはページ ID 検索で、「1041888」を入力し検索してください。右の二次元コードからもご覧いただけます。



②市の窓口

市役所 政策推進課（3 階）・市民相談課（1 階）、各サービスセンター・サービスステーション及び各公民館・図書館・人権文化センターで公表しています。

7 意見の提出方法

①用紙への記入による提出

別紙「意見提出用紙」に必要事項を記入の上、持参・郵送・ファクシミリ・電子メールのいずれかの方法によりご提出ください。

②電子（インターネット）による提出

市ホームページのトップページから、「宝塚市人口ビジョン及び夢・未来 たからづか創生総合戦略」で検索したページ、またはページID 検索で、「1041888」を入力し検索したページから意見提出フォームにアクセスいただけます。右の二次元コードからもアクセス可能です。



【注意事項】

- ・別の用紙で提出していただく場合は、別紙「意見提出用紙」に記載のある項目（氏名、住所、電話番号等）すべてを明記してください。
- ・意見が複数ある場合は、意見ごとに意見対象箇所（全般もしくは特定部分）が分かるように記載してください。
- ・電話などによる口頭での意見提出はできません。

8 提出先・問い合わせ先

宝塚市 企画経営部	政策室 政策推進課
〒665-8665	宝塚市東洋町1番1号
電話番号	0797-77-2001
ファクシミリ	0797-72-1419
メールアドレス	m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp

9 意見と市の考え方の公表について

氏名、住所、電話番号等の個人情報は、一切公表しません。提出いただいた意見（パブリック・コメント）については、個人の権利利益を害するおそれのある情報等を除き、その全体を取りまとめた上で、意見の採否及び市の考え方とともに市ホームページで公表するほか、以下の場所で配布します。

なお、提出いただいた意見に対し、個別回答はしませんのでご了承ください。

- ・市役所 政策推進課（3階）・市民相談課（1階）
- ・各サービスセンター・サービスステーション
- ・各公民館・図書館・人権文化センター

10 個人情報等の取扱について

氏名、住所、電話番号等の個人情報は、厳正に保管し、他の目的には一切使用、提供しません。

夢・未来 たからづか創生総合戦略有識者会議 委員名簿

(敬称略)

区分	氏名		所属、役職名など
知識経験者	濱田 恵三	○	流通科学大学 人間社会学部 人間社会学科 非常勤講師
	濱田 格子		認定 NPO 法人 子どものみらい尼崎 理事長 元 姫路大学 教育学部 こども未来学科 特任講師
	久 隆浩	◎	近畿大学 総合社会学部 環境・まちづくり系専攻 教授
産業界	久保 明子		宝塚市国際観光協会 会員
	矢野 浩臣		宝塚商工会議所 副会頭
行政機関	多田 敦生		兵庫県 阪神北県民局 総務企画室長
金融機関	山村 剛志		株式会社 池田泉州銀行 逆瀬川支店長
労働関係団体	桑田 憲彦		連合兵庫東部地域協議会 宝塚市教職員組合 会員
マスメディア	温井 甚佑		株式会社 エフエム宝塚 取締役局長

◎：会長、○：会長職務代理

所属・役職名などは、令和３年（2021年）１月現在

宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）及び
第２期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）に対する意見

○氏名または名称 _____

○住所または所在地 _____

※ 住所が市外の場合は、次のうち該当するものにチェックを入れてください。

☐ 市内在勤 ☐ 市内在学 ☐ その他

○連絡先(電話番号) _____ (メールアドレス) _____

※ 上記の記述がないものや正確に記載されていない場合は受付できません。

※ この枠内の情報は公表しません。また、上記の個人情報につきましては、厳正に保管し、他の目的に使用、提供しません。

【意見】※ 該当する項目を選んでください。

・全般に関すること

☐ 宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）

☐ 第２期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）

・特定の部分に関すること

☐ 宝塚市人口ビジョン 改訂版（案） _____ ページの _____ 行目からの部分

☐ 第２期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案） _____ ページの _____ 行目からの部分

※用紙が足りない場合は、お手数ですが、コピーしていただきますようお願いします。

【意見締切り】令和３年（２０２１年）６月３０日（水）必着

【お問い合わせ・提出先】宝塚市 企画経営部 政策室 政策推進課 （３階）

〒665-8665 宝塚市東洋町 1-1

TEL：0797-77-2001 FAX：0797-72-1419

mail: m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp



インターネットからも
ご提出可能です

概要版

宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）

第2期

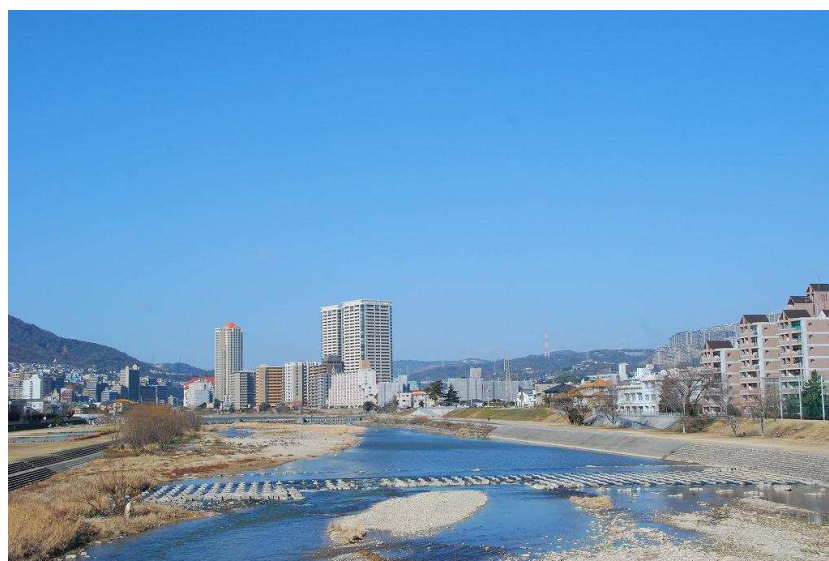
夢

・

未

来

たからづか創生総合戦略（案）



令和3年(2021年)〇月

宝塚市

宝塚市人口ビジョン 改訂版

これまで

宝塚市の人口は、これまでの増加傾向から平成27年(2015年)に減少に転じました。
高齢化率は、昭和55年(1980年)の7.2%から年々増加しており、平成27年(2015年)の人口において、高齢者が4人に1人以上となっています。

年齢4区分別の人口の推移

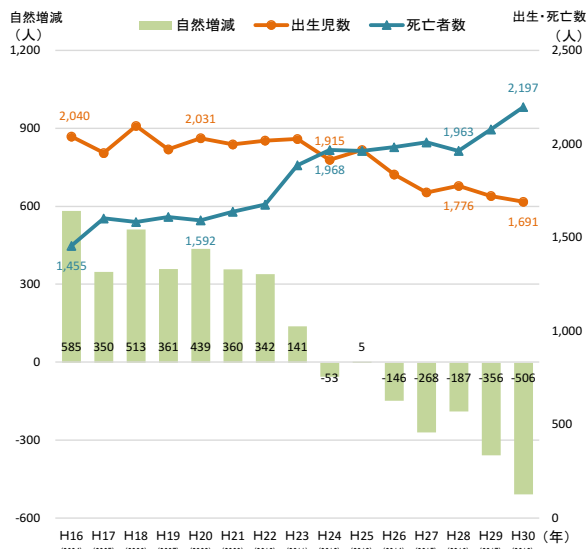


※年齢不詳は図示していない。

資料：国勢調査

自然増減の推移

自然増減数はプラスで推移してきましたが、出生児数の減少と、死亡者数の増加に伴い、平成24年(2012年)にはマイナスとなり、出生数と死亡数の差が拡大しています。

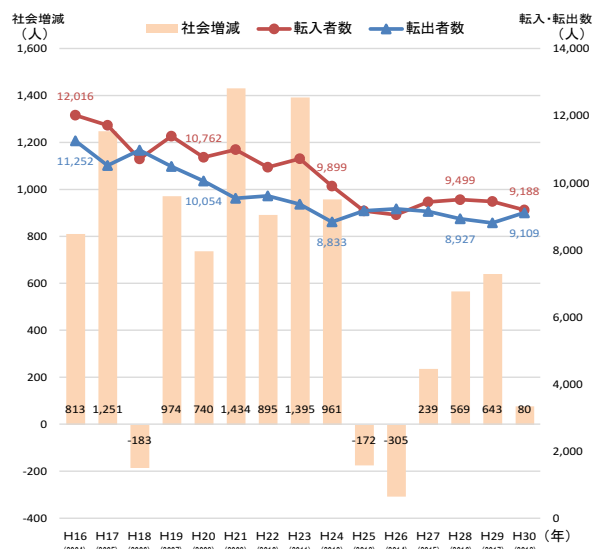


資料：宝塚市統計書

※四捨五入の関係で、「出生児数」と「死亡者数」の差と「自然増減」の値が異なることがある。

社会増減の推移

社会増減数は、おおむね転入超過の傾向にありましたが、平成25年(2013年)に転出超過に転じました。その後、平成27年(2015年)からは再び転入超過に転じていますが、その数は少なくなっています。



資料：宝塚市統計書

※四捨五入の関係で、「転入者数」と「転出者数」の差と「社会増減」の値が異なることがある。

このままだと…

国立社会保障・人口問題研究所による推計では、平成27年(2015年)の国勢調査による宝塚市の人口224,903人が、令和42年(2060年)では155,010人にまで減少すると予測されています。これは、人口の3割以上が減少することを意味しています。

その結果、将来の宝塚市に下記のような影響を及ぼすことが予想されます。

人口減少が本市の将来に及ぼす影響

- ・介護ニーズ増加とそれを支える人材の不足
- ・コミュニティや市民活動団体の担い手不足の進行による地域の活力の低下
- ・子育て環境や就労環境が充実しない場合、少子化がさらに進行するおそれ
- ・社会経済を支える担い手の不足によるまち全体の活力の低下
- ・税収の減少や社会保障費の増加 など・・・

だから…

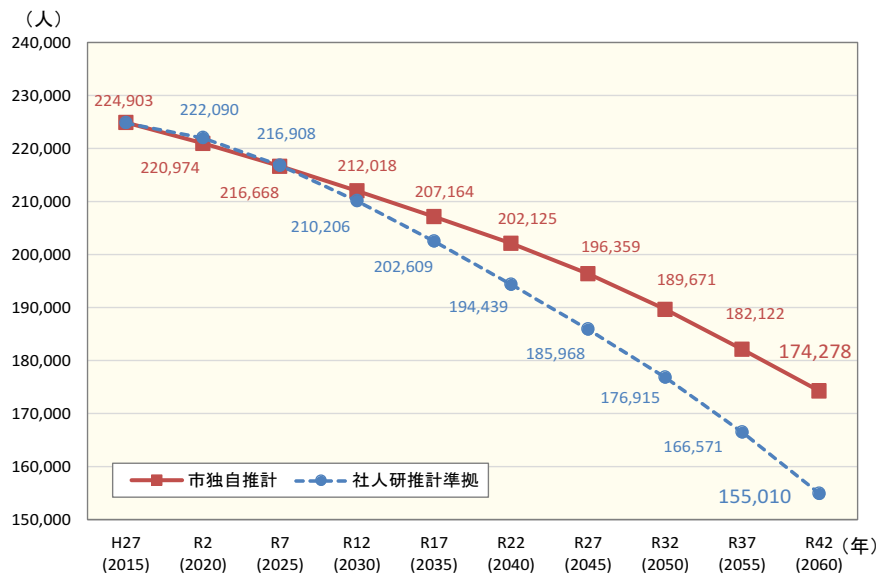
めざすべき将来の方向

① 人口減少の緩和

- ・出生率の向上
- ・ファミリー世代(25～39歳)の転入促進

② 人口構造の変化に適応した持続可能なまちづくり

令和42年(2060年)の本市の将来人口は、約17.4万人の確保を目指します。



資料：宝塚市、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）

< 国立社会保障・人口問題研究所（社人研）による推計の概要 >

主に平成22年(2010年)から平成27年(2015年)の人口の動向を勘案し、出生、死亡、移動について仮定条件を設定し、将来の人口を推計。

第2期 夢・未来 たからづか創生総合戦略

計画の概要

夢・未来 たからづか創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)は、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略」及び兵庫県「第2期兵庫県地域創生戦略」を勘案するとともに、**宝塚市人口ビジョン 改訂版を踏まえ、本市の地方創生に向けた基本目標、取り組むべき施策を取りまとめたものです。**

計画期間

令和3年度(2021年度)～
令和12年度(2030年度)

計画の構成要素

総合戦略は、宝塚市人口ビジョン 改訂版で掲げた「めざすべき将来の方向」を達成するために、3つの基本目標を掲げています。

また、総合戦略に掲げる取組の実施にあたっては、取組における視点として、2つの視点持って取組を展開するようにします。

取組における視点

【視点1】 市民の力が発揮され、魅力を発信できるまちづくり

【視点2】 時代にふさわしい行財政経営

基本目標	指標(KGI*)	基準値⇒目標値
【1】 心がつながり、 健康と安心を実感 できるまちづくり	①健康寿命 ②とても幸せ、幸せと 回答した人の割合 ③宝塚市内に住み続けたい と思う市民の割合	①男性:81.16歳⇒82.16歳 女性:84.51歳⇒85.51歳(R5年) ②67.0%⇒67.0%以上(R7～12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R7～12年)
【2】 子どもがいきいき と育ち、子育て 世代に選ばれる まちづくり	①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③宝塚市は子育てがしやすい 環境であると思う市民 の割合	①145人/年⇒280人/年(R3～12年) ②1.27⇒1.41(R7年) 1.55(R12年) ③49.7%⇒49.7%以上(R7～12年)
【3】 活力あふれる、 創造性豊かな まちづくり	①観光消費額 ②市内従業者数 ③「宝塚」が持つ魅力の市 内外への情報発信につ いてできていると答えた人 の割合	①83,416百万円 ⇒89,065百万円(R7年) 90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R7年)

*重要目標達成指標 (KGI)

キー・ゴール・インディケーター (Key Goal Indicator) の略。戦略を達成するうえで何をもってゴールとするのかを定める指標。漠然とした目標ではなく、達成できたか否かを客観的に判断できる具体的な数値を伴うものとして設定する。

計画の進行管理

総合戦略で掲げる基本目標の実現に向けた取組を客観的に検証するため、基本目標に**重要目標達成指標(KGI)***を設定するとともに、具体的な施策については、**重要業績評価指標(KPI)***を設定し、施策の実施状況の検証、改善を図り、次の取組につなげる**PDCAサイクル**により、進行管理を行います。

総合戦略の推進にあたっては、市長を本部長とする「夢・未来 たからづか創生本部」や外部有識者などで構成する組織により、**取組状況の検証**を行い、必要に応じて、**総合戦略を見直し**ます。

居留意向調査の概要

第6次宝塚市総合計画の策定にあたり、市民の皆様の考えやニーズを把握することを目的として、郵送によって、以下の2つのアンケートを実施しました。

【調査Ⅰ】『第6次宝塚市総合計画』策定のための市民アンケート調査

【調査Ⅱ】「宝塚市のまちづくり」に関する市民アンケート調査

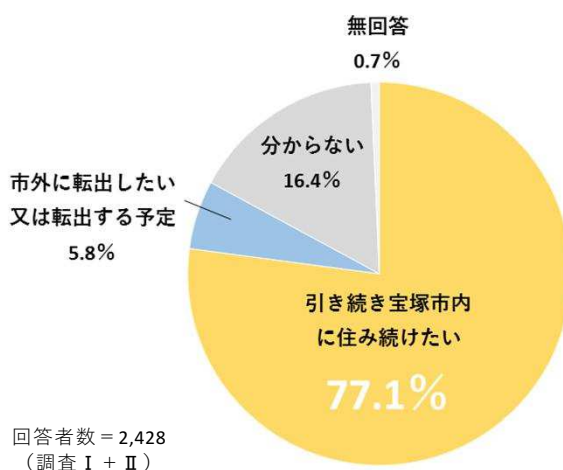
①調査対象

調査Ⅰ・調査Ⅱともに宝塚市在住の16歳以上の市民 3,000人(計6,000人)

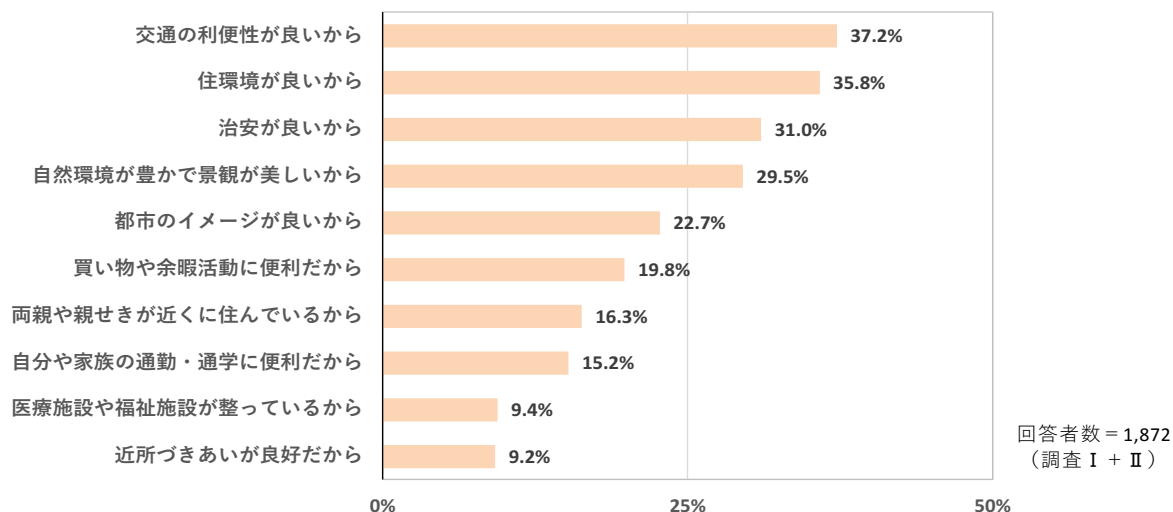
②調査期間

平成30年(2018年)11月～12月

<宝塚市への居留意向>



<宝塚市に住み続けたい理由>



宝塚市に住み続けたい理由のうち上位10項目を記載。

*重要目標達成指標 (KGI) : 前頁参照

*重要業績評価指標 (KPI)

キー・パフォーマンス・インディケーター (Key Performance Indicator) の略。目標の達成度を評価するための主要業績評価指標。KGIにつながる指標であり、具体的な数値を伴うものとして設定する。KPIはKGIに至るまでの各段階での目標にあたる。

施策体系

基本目標

心がつながり、
健康と安心を
実感できる
まちづくり

子どもが
いきいきと育ち、
子育て世代に
選ばれる
まちづくり

活力あふれる、
創造性豊かな
まちづくり

基本的方向

(1) 安全で安心、快適な暮らしの提供

(2) 地域を支える基盤の整備

(3) 誰もが主体的に地域社会に参画でき、
いきいきと暮らせるまち

(1) 出産・子育て支援の充実

(2) 子育てと仕事の両立の支援

(3) 「生きる力」を育み、次代の社会を
担う子どもへの学校教育の充実

(4) 子育て世代にも選ばれる魅力的な
住環境の形成

(1) 地域における産業振興と雇用の確保

(2) 多様な文化政策の展開

(3) 観光集客の推進

(4) 北部地域のまちづくり

具体的施策

重要取組

- ①地域の健康づくりの推進
- ②災害・犯罪に強いまちづくりの推進

介護予防の推進

- ①すべての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備
- ②誰もが移動しやすい公共交通の整備

公共交通ネットワークの見直し

- ①多様な居場所づくりや支え合う仕組みづくり
- ②豊かな地域社会づくりに向けた地域自治の確立

多様な居場所・拠点づくり

- ①妊娠・出産・子育てにおける切れ目ない支援体制の強化
- ②子育てしやすい環境の整備

妊産婦や子ども、家庭への切れ目ない支援の実施

- ①子育てと仕事の両立支援に向けた環境整備
- ②ワーク・ライフ・バランスの推進
- ③女性の労働環境の整備と支援

保育施設の待機児童解消

- ①魅力ある学校園づくりのための教育環境の充実
- ②子どもの健やかな成長のためのきめ細やかな教育の充実
- ③地域の力を生かした学校支援

未来を切り開いていくための確かな学力の定着

- ①魅力ある空間の整備
- ②良好な住環境の整備

地域ニーズに合った公園整備の推進

- ①地域資源を生かしたブランドの強化や商店街の活性化
- ②農産物の生産量増加と地産地消の推進
- ③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供
- ④起業家や事業者への支援強化
- ⑤働く意欲を持つすべての人に対する就労支援

モノ・コト・バ宝塚による情報発信の充実

- ①文化芸術活動等の振興
- ②文化財や歴史資料の公開や情報の発信

新しい情報ネットワークの構築

- ①宝塚の魅力を生かした誘客事業の展開

ウェルネスツーリズムの促進

- ①北部地域の交流人口の増加、定住促進、公共交通の再編
- ②農産物の生産量増加と地産地消の推進
- ③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供
- ④自然体験活動等の学習機会の提供

公共交通ネットワークの見直し

宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）
第2期 夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）
概要版

発行日：令和3年（2021年） 月
発 行：宝塚市
〒665-8665 兵庫県宝塚市東洋町1番1号
TEL 0797-71-1141（代表）
URL <http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/>
編 集：企画経営部政策推進課

